$$R_{CDCi}=\sum_{c-1}^{n} d_{c,i}$$

EAER$_i$：都市内走行モード及び都市間走行モードにおける等価全電気航続距離（㎞）
F. C$_{CSi}$：都市内走行モード及び都市間走行モードにおけるＣＳ状態の燃料消費量（Ｌ／㎞）
F. C$_{CD,avg,i}$：都市内走行モード及び都市間走行モードにおけるＣＤ状態の燃料消費量の算術平均（Ｌ／㎞）
R$_{CDCi}$：都市内走行モード及び都市間走行モードにおける充電消費サイクル航続距離（車両がＣＤ状態とＣＳ状態の両方で運転される可能性がある移行サイクルを含め、ＣＤ試験の開始から中止基準を満たす１つ又は複数のサイクルの前の最後のサイクルが終了するまでの距離）(㎞)
F. C$_{CD,c,i}$：都市内走行モード及び都市間走行モードにおけるＣＤ試験のサイクルcに関する燃料消費量（Ｌ／㎞）
d$_{c,i}$：都市内走行モード及び都市間走行モードにおけるＣＤ試験のサイクルcにおける走行距離（㎞）
c：検討対象のサイクルの添字番号
n：移行サイクルを含む、走行したサイクルの数

得られた都市内走行モード及び都市間走行モードにおける等価全電気航続距離に対し、3. 12. に示す都市間走行割合に基づき次式により重量車等価全電気航続距離を算出する。

EAER＝１／((１－α／100)／EAER$_u$＋α／100／EAER$_h$)

EAER：重量車等価全電気航続距離（㎞）
EAER$_u$：都市内走行モードにおける等価全電気航続距離（㎞）
EAER$_h$：都市間走行モードにおける等価全電気航続距離（㎞）
α：都市間走行割合（％）

3. 8. 4.　実充電消費航続距離

実充電消費航続距離は、次式によって計算するものとする。

$$R_{CDAi}=\sum_{c=1}^{n-1} d_{c,i}+k_{CD,i}\times d_{n,i}$$

$$k_{CD,i}=\frac{F.\,C_{CSi}-F.\,C_{n,cycle,i}}{F.\,C_{CSi}-F.\,C_{CD,avg,n-1,i}}$$

$$F.\,C_{CD,avg,n-1,i}=\frac{\sum_{c=1}^{n-1}(F.\,C_{CD.c,i}\times d_{c,i})}{\sum_{c=1}^{n-1} d_{c,i}}$$

R$_{CDAi}$：都市内走行モード及び都市間走行モードにおける実ＣＤ航続距離（ＣＤ試験における一連のサイクルでＲＥＥＳＳが消耗するまでの走行距離）(㎞)
d$_{c,i}$：都市内走行モード及び都市間走行モードにおけるＣＤ試験のサイクルcにおける走行距離（㎞）
d$_{n,i}$：都市内走行モード及び都市間走行モードにおけるＣＤ試験のサイクルnにおける走行距離（㎞）
F. C$_{CSi}$：都市内走行モード及び都市間走行モードにおけるＣＳ状態燃料消費量（Ｌ／㎞）
F. C$_{n,cycle,i}$：都市内走行モード及び都市間走行モードにおけるＣＤ試験のサイクルnの燃料消費量（Ｌ／㎞）
F. C$_{CD,avg,n-1,i}$：都市内走行モード及び都市間走行モードにおける開始からサイクル（ｎ－１）まで（同サイクルを含む）のＣＤ試験の燃料消費量の算術平均（Ｌ／㎞）
F. C$_{CD,c,i}$：都市内走行モード及び都市間走行モードにおけるＣＤ試験のサイクルcに関する燃料消費量（Ｌ／㎞）

$$R_{CDC}=\sum_{c-1}^{n} d_{c}$$

EAER：等価全電気航続距離（㎞）
F. C$_{CS}$：ＣＳ状態の燃料消費量（Ｌ／㎞）
F. C$_{CD,avg}$：ＣＤ状態の燃料消費量の算術平均（Ｌ／㎞）
R$_{CDC}$：充電消費サイクル航続距離（車両がＣＤ状態とＣＳ状態の両方で運転される可能性がある移行サイクルを含め、ＣＤ試験の開始から中止基準を満たす１つ又は複数のサイクルの前の最後のサイクルが終了するまでの距離）(㎞)
F. C$_{CD,c}$：ＣＤ試験のサイクルcに関する燃料消費量（Ｌ／㎞）
d$_c$：ＣＤ試験のサイクルcにおける走行距離（㎞）
c：検討対象のサイクルの添字番号
n：移行サイクルを含む、走行したサイクルの数

3. 8. 4.　実充電消費航続距離

実充電消費航続距離は、次式によって計算するものとする。

$$R_{CDA}=\sum_{c=1}^{n-1} d_{c}+k_{CD}\times d_{n}$$

$$k_{CD}=\frac{F.\,C_{CS}-F.\,C_{n,cycle}}{F.\,C_{CS}-F.\,C_{CD,avg,n-1}}$$

$$F.\,C_{CD,avg,n-1}=\frac{\sum_{c=1}^{n-1}(F.\,C_{CD.C}\times d_{c})}{\sum_{c=1}^{n-1} d_{c}}$$

R$_{CDA}$：実ＣＤ航続距離（ＣＤ試験における一連のサイクルでＲＥＥＳＳが消耗するまでの走行距離）(㎞)
d$_c$：ＣＤ試験のサイクルcにおける走行距離（㎞）
d$_n$：ＣＤ試験のサイクルnにおける走行距離（㎞）
F. C$_{CS}$：ＣＳ状態燃料消費量（Ｌ／㎞）
F. C$_{n,cycle}$：ＣＤ試験のサイクルnの燃料消費量（Ｌ／㎞）
F. C$_{CD,avg,n-1}$：開始からサイクル（ｎ－１）まで（同サイクルを含む）のＣＤ試験の燃料消費量の算術平均（Ｌ／㎞）
F. C$_{CD,c}$：ＣＤ試験のサイクルcに関する燃料消費量（Ｌ／㎞）
F. C$_{CD,n-1}$：ＣＤ試験のサイクルｎ－１の燃料消費量（Ｌ／㎞）
c：検討対象のサイクルの添字番号
n：移行サイクルを含む走行したサイクルの数